

近代③「明治時代初期」

明治維新と富国強兵 **B**
 7分

1. 次の問いに答えなさい。

- (1) 右の資料は、明治政府が政治の方針を示したものの一部である。これを何というか。

— 広く会議ヲ興シ、万機公論ニ決スヘシ
— 旧来ノ陋習ヲ破リ、天地ノ公道ニ基クヘシ

[1]

- (2) 明治政府は廃藩置県によって、政府が全国を直接支配する（ ）体制を確立した。（ ）にあてはまる最も適当な語句を漢字4字で答えなさい。

[2]

- (3) 明治政府は江戸時代の身分制度を改めた。武士は何と呼ばれるようになったか。

[3]

2. 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

明治政府は、欧米諸国に対抗するため（ あ ）のスローガンをかけ、い経済を^展展させて国力をつけ、う軍隊を強化することをめざした。そのためえ欧米の機械や技術を取り入れて近代産業を育てる「殖産興業」が進められた。人々の生活も洋風化が進み、文明開化と呼ばれた。欧米の近代的な思想も紹介された。

- (1) （ あ ）にあてはまる最も適当な語句を漢字4字で答えなさい。

[4]

(2) 下線いについて、次の問いに答えなさい。

- ① 1872年に公布された学制の内容について述べた次の文中の（ ）に共通してあてはまる最も適当な語句を答えなさい。

6歳以上の男女が（ ）教育を受けることが定められ、各地に（ ）がつくられた。

[5]

- ② 1873年から行われた地租改正によって、年貢に代わって租税を納めることとなった。どのようになったか、「地価」「現金」の2つの語句を用いて、税率にふれて答えなさい。

[6]

次ページにつづく▶▶▶

(3) 下線うに関して、徴兵令の内容として最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 満20歳に達した男女は、士族・平民にかかわらず兵役の義務を負った。
- イ 満20歳に達した士族の男女は、兵役の義務を負った。
- ウ 満20歳に達した男子は、士族・平民にかかわらず兵役の義務を負った。
- エ 満20歳に達した士族の男子は、兵役の義務を負った。

[7]

(4) 下線えについて、次の問いに答えなさい。

① 官営の富岡製糸場がつくられた位置として最も適当なものを右の略地図中から1つ選び、記号で答えなさい。

[8]



② 明治初期の交通手段の整備について述べた文として最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 物資の運搬や貿易のため、汽船の運航が始まった。
- イ 主要都市の間に、飛脚の制度が整備された。
- ウ 新橋－横浜間に最初に開通した鉄道は、貨物専用であった。
- エ 自動車専用的高速道路が整備された。

[9]

③ このころ、北海道の開拓が進められた。1869年に北海道と改められるまで、この地域は何と呼ばれていたか。

[10]